

公立大学法人神戸市外国語大学 2020年度の年度計画概要について

2020年度の重点項目

- 2020年11月、本学で模擬国連世界大会を開催し、本学の知名度向上を図る。
- 兼修語学における到達目標を策定するとともに、専攻語学における現行の到達目標を検証する。
- 2021年度からの全学的な新コース制の導入に向けて、必要な準備を着実に進める。
- 語学教育における学修成果の可視化について、2021年度からの実施に向けて、外部試験の具体的な活用方法等を検討する。
- 本学における2021年度入試改革（学校推薦型選抜、特別選抜、一般選抜）を着実に実施する。
- 模擬国連世界大会の広報について、本学の知名度向上に努め、戦略的な情報発信を行う。
- 大学のガバナンス強化のため、学部長を設置することにより、さまざまな課題に対して的確かつ迅速に対応する。
- 学生が留学しやすい体制を整え、更なる環境整備を検討する。
- 内部質保証の方針・手続きを運用し、評価企画会議において全学的な観点から自己点検・評価を実施する。
- 職員について、資格取得・スキルアップ支援制度や効果的な研修の受講等により、資質向上・能力開発を図り、管理職登用を見据えて昇任試験を実施する。
- 模擬国連活動の推進や高校生に対する語学教育支援など、外国語大学としての強みを活かした取り組みを推進するため、「神戸国際教育センター（仮称）」の設立を検討する。
- 将来中国語通訳として活躍できる人材を育成するカリキュラムや社会人のニーズに応えるリカレント教育など、これからの時代に求められる教育プログラムを検討する。

第1 グローバルに活躍できる人材の育成

◎高次元のコミュニケーション能力の養成

- ・兼修語学における到達目標の策定
- ・語学教育と専門教育との効果的な連携方法の検討

◎教育プログラムの発展的充実

- ・2021年度からの全学的な新コース制導入
- ・第2部英米学科の検証結果を踏まえたあり方の検討
- ・他教員が実践する優れた授業手法を共有する仕組みの導入

◎開かれた大学院教育

- ・新たなダブルマスター協定締結に伴う制度の実施
- ・特別研究員への申請のためのセミナー等実施による研究者育成支援

◎入試制度の再構築

- ・大学入学共通テストの導入（2020年度実施）
- ・2021年度入試改革（学校推薦型選抜、特別選抜、一般選抜）の実施
- ・大学院の「インターネットによるビデオ通話システム」の活用

◎学生への支援

- ・第3回学生生活調査報告書の作成
- ・派遣先の新規獲得等、インターンシップ事業の充実
- ・減免制度等による経済的支援と高等教育修学支援制度の周知

第2 高度な学術研究の推進

◎外国学の国際的な研究拠点としての役割の充実

- ・国際会議・セミナー等開催支援制度に基づく学会の開催
- ・研究者のリサーチマップ登録の促進
- ・科研費申請数の増加に向けた説明会やセミナー等の開催
- ・外部専門業者による面談や申請書の添削等、科研費獲得支援策の実施
- ・研究倫理研修、コンプライアンス研修の実施

◎研究成果等の教育への反映

- ・大学独自の研究プロジェクトに関する発表会や、研究者招聘、客員教員等による講演会について市民へ積極的に公開
- ・リポジトリ拡充のため『研究成果の公開（オープンアクセス）に関する方針』の策定とリポジトリ運用指針の改定

◎内外の研究機関との学術提携・学術交流

- ・海外の研究機関や大学との提携の推進
- ・学術提携に基づく事業の実施
- ・共同研究等によるグローバルな研究活動の支援
- ・東京外国語大学との学術研究の連携推進

第3 大学ブランドの確立と戦略的な魅力発信

◎ブランド構築に向けた組織的かつ長期的な取り組み

- ・学内の魅力ある情報を集約し、情報発信の実施
- ・広報意識（マインド）を高めるための講演会や研修会などの実施

◎戦略的かつ効果的な魅力発信

- ・重点校を特定した上で行う高校訪問の実施
- ・SNS（YouTube）による情報発信の実施
- ・オープンキャンパス来場者満足度調査の実施
- ・オンライン型プレスリリースサービスの活用
- ・有料広告による情報発信
- ・新ロゴ・キャッチコピーによる広報施策の展開
- ・模擬国連世界大会に関する戦略的・効果的な広報活動

第4 神戸と世界の架橋

◎留学支援制度の充実と国際交流の促進

- ・協定校との関係強化や新たな開拓による、魅力ある交換留学枠の確保
- ・TOEFL、IELTS等のスコアアップ支援の実施
- ・JLPのプログラムコーディネーター増員による運営体制の強化

◎神戸市の教育拠点としての役割の充実

- ・教職課程を履修する学生への学修支援
- ・単位互換講座の提供やJUEMUN、MCJなどの行事を通じた高大連携、大学間連携の推進

◎国際都市神戸への貢献

- ・2020年11月の模擬国連世界大会開催
- ・神戸市等が行う国際交流事業等への学生ボランティア派遣
- ・地域の公的機関・民間団体との連携の推進

◎市民の生涯学習支援

- ・科目等履修生制度、社会人特別選抜の実施等による社会人学生の受入れ
- ・民間事業者との連携による「神戸市外国語大学提携講座」の実施

◎ボランティア活動の支援

- ・ボランティア活動の積極的な情報提供を行うとともに、多様な分野への活動の参加を促進

第5 柔軟で機動的な大学運営

◎自律的・効率的な大学運営

- ・学部長の設置により、効率的な大学運営を推進

◎大学データの蓄積及び活用

- ・学生動態報告、大学データ集等の作成
- ・内部質保証を促進するための、必要なデータの収集・分析

◎適正な人事・組織

- ・大学の教育理念の実現に向けた計画的な教員採用人事
- ・職員の資格取得・スキルアップ支援制度及び効果的な研修等の実施

◎財務内容の改善

- ・施設の外部貸付による使用料収入の確保
- ・ふるさと納税制度を活用した寄附金への呼びかけ

◎自己点検及び評価の適切な実施

- ・内部質保証の方針・手続きの運用と、自己点検・評価の実施

◎情報環境・システムの整備

- ・無線LAN利用エリアの拡張と学務システムの更新
- ・教職員の意識向上のための情報セキュリティ研修や標的型メール訓練の実施

◎その他業務運営

- ・危機管理マニュアルの周知徹底、及び、情報伝達訓練、防火防災訓練の実施による危機管理意識の啓発
- ・長期保全計画に基づく学舎の空調施設の改修
- ・職員の働き方改革実現に向けた、有給休暇取得の促進やノー残業デー実施などによる超過勤務縮減の取り組み実施
- ・グループウェア導入による業務の円滑化・効率化
- ・時間外勤務や休暇の電子申請導入